

本メールマガジンは山梨大学 新技術情報クラブ会員の皆様へ最新情報をお知らせする目的で配信しております。
メール配信を希望されない方は、「配信停止」とお書きの上、ご返信ください。

● ●
インフォメーション 目次
● ●

- 01： プレスリリース (2 件)
- 02： トピックス (6 件)
- 03： イベント (3 件)
- 04： セミナー情報 (3 件)
- 05： 事務局からのお知らせ

□ ■
■ 01 プレスリリース (2 件)

◆ 下水中の新型コロナウイルスの磁気分離技術を開発～下水疫学調査に大きく貢献～

JNC(株)と本学国際流域環境研究センターの原本英司教授は、共同でJNC(株)の特許技術である Pegcision(ペグシジョン)法を用いた世界最速レベルの下水中の新型コロナウイルス分離技術を開発しました。今回、Pegcision 法を用いることにより、下水からの新型コロナウイルスの分離が 30 分程度で可能となり、その回収率は既存技術と同等、さらには課題であった大量検体処理も可能となりました。本技術は、既存技術と比較して、迅速、簡便、高収率かつ低コストな手法の 1 つです。

詳しくは下記 URL よりご覧ください。

<https://www.yamanashi.ac.jp/wp-content/uploads/2021/12/20211216press.pdf>

◆ 【地域防災・マネジメント研究センター】
防災シンポジウム 「水害に強い甲府盆地」開催のご案内

地域防災・マネジメント研究センター主催で、防災シンポジウム「水害に強い甲府盆地」を開催します。
本シンポジウムでは、近年国内で多発している豪雨災害に対応した、水害に強い甲府盆地に関する研究・取り組みについて発表します。
ぜひご参加ください。

詳しくは下記 URL よりご覧ください。

<http://desire.yamanashi.ac.jp/%e3%80%90%e9%96%8b%e5%82%ac%e5%91%8a%e7%9f%a5%e3%80%91%e9%98%b2%e7%81%bd%e3%82%b7%e3%83%b3%e3%83%9d%e3%82%b8%e3%82%a6%e3%83%a0%e3%80%8c%e6%b0%b4%e5%ae%b3%e3%81%ab%e5%bc%b7%e3%81%84%e7%94%b2%e5%ba%9c/>

□ ■
■ 02 トピックス (6 件)

◆FM-FUJI 年末特別番組「新型コロナウイルス感染症の現状と今後」
に島田眞路学長が出演します

令和3年12月26日(日)、FM-FUJIの年末特別番組に島田眞路学長が出演します。

新型コロナウイルス感染症は2019年12月に中国の武漢市で1例目の感染者が報告されてから今年で丸2年が経過し、現在も私たちの生活に様々な影響を与えています。

番組では、島田学長が新型コロナウイルス感染症の現状と今後の見通しについてお話しします。ぜひお聴きください。

放送日時：令和3年12月26日 11:00~11:30

詳しくは下記 URL よりご覧ください。

<https://www.fmfuji.jp/topics/1116/>

◆一般社団法人 FCyFINE PLUS 設立

2017年度に山梨県と山梨大学で共同申請した文部科学省「地域イノベーションエコシステム形成プログラム」により、これまで山梨県、山梨大学、やまなし産業支援機構、民間企業の産学官連携による水素・燃料電池の事業化に向けた取組み(プロジェクト名:FCyFINE(Fuel Cells-Yamanashi Frontier for Innovation and Ecosystem))を推進してきましたが、社会環境がまだまだ整っておらず、単独の企業・団体では解決が困難な課題が多く顕在化してきました。そこで、複数の企業・団体により多くの顕在化した課題を解決し、水素・燃料電池分野の社会環境づくりをより民間に近い部門で推進する「水素社会実現をリード」していく役割の必要性を感じたことから本法人を設立しました。

11月30日に法人設立し、本学がアドバイザーとなり、約20団体、個人が会員となっております。会員は現在も募集しています。

◆山梨大学・甲府ワインポート ワイナリードメーヌQ・マツムラ酒販
で「甲府ロゼスパークリング2021」を共同開発

このロゼスパークリングワインは、本学ワイン科学研究センターの柳田藤寿教授が赤・白に続き、武田神社のお堀の水から採取した酵母を使用し、マスカット・ベリーA・甲州など甲府市産ぶどうを100%醸造して開発した All 甲府市産のスパークリングワインです。

ワインボトルのラベルには、古くから長寿繁栄を願う柄として親しまれている亀甲模様がデザインされ、甲府市の花「ナデシコ」を印伝模様で表現しています。また、フルーティーでさわやかな味わいで、いろいろな料理に合う非常に飲みやすいスパークリングワインに仕上がっています。

今後、「甲府ロゼスパークリング2021」は3,000本限定で、12月16日(木)から県内の百貨店やスーパーで販売するほか、甲府市のふるさと納税の返礼品として提供する予定です。

◆「社会の中の医療・医学」で長崎知事が講義しました

令和3年12月21日(火)、甲府キャンパスにおいて、長崎幸太郎 山梨県知事を全学共通教育科目「社会の中の医療・医学」の授業にお招きし、『感染症に強靱なやまなし』を目指して」と題して、医学科を中心に4学部あわせて100人以上の学生に対面でご講義いただきました。

長崎知事は、まず、これまでの山梨県の新型コロナウイルス感染症対策を振り返り、本学と連携した医療体制の構築、グリーン・ゾーン認証制度、感染症対策センター(山梨版CDC)などについて、それぞれの特色をご説明されました。

また、未来を見据えた戦略として山梨県が取り組んでいる『メディア・

デバイス・コリドー構想（医療機器産業の展開による製造業振興）』についてご説明になりました。特に、医工連携の必要性、研究開発および人材育成面での本学との連携の重要性について強調されました。さらに、重度心身障害者医療費助成における『かかりつけ連携手帳』活用の実証モデル事業を、本学医学部附属病院においても実施していくと述べられました。

詳しくは下記 URL よりご覧ください。

<https://www.yamanashi.ac.jp/35441>

◆山梨大学・ブラウンシュヴァイク工科大学(ドイツ)・ベルン大学(スイス)で国際共同燃料電池研究プログラムを開始！

本プログラムは、国立研究開発法人科学技術振興機構(JST)の戦略的国際共同研究プログラム EIG CONCERT-Japan の国際研究事業に採択となり、欧州と本学の最先端の技術を融合させ、手ごろでクリーンなエネルギー源としての持続可能な水素触媒の開発を目指します。本学は主に電極触媒を安定させる役割があるセラミック素材「担体」の製造、ブラウンシュヴァイク工科大学はプラチナ系素材を使った触媒を設計、ベルン大学はプラチナ系触媒を担体に技術を駆使して固定します。各大学の強みを生かし、新たな触媒の開発および触媒活性評価を進めます。

また、これは SDGs を意識した研究活動でもあり、本学の技術で日本及び欧州のクリーンエネルギーの国際的な普及に貢献します。

詳しくは下記 URL よりご覧ください。

<https://www.yamanashi.ac.jp/35293>

◆県内女子大学生が山梨県産ワインの魅力を広げるプロジェクトを始動しました

生命環境学部地域社会システム学科観光科学特別コース・田中敦ゼミ所属学生グループ「アワタス」が、女子大学生が山梨県産ワインの魅力を広げるプロジェクトを始動しました。

本プロジェクトでは、活動計画の実現のために、クラウドファンディングに挑戦し、県内の女子大学生向けにワイン研修やテイスティングイベントなどの開催に向けて取り組んでいます。

令和3年7月29日(木)には、甲州市塩山にある機山洋酒工業(代表：土屋幸三氏)でイベントを開催しました。

本プロジェクトリーダーの生命環境学部地域社会システム学科観光科学特別コース3年生の遠藤美里さんは、「アワタスで開催するイベントでワインに親しんだ女子大学生が就職などで県外へ出て、山梨のワインの良さを伝えることによって、全国に山梨ワインが広がる未来を描いています。その未来に向けて、アワタスは今後も強い意志で活動していきます」と今後の活動への意気込みをコメントしています。

なお、来年1月にはイベントの開催が予定されています。是非、アワタスの活動を応援してください！

詳しくは下記 URL よりご覧ください。

<https://www.yamanashi.ac.jp/35350>

「アワタス」クラウドファンディング HP URL

https://camp-fire.jp/projects/view/500532?list=project_instant_search_results

□ ■

■03 イベント (3 件)

◆山梨大学・山梨市共催「ドイツクリスマス文化体験」開催のご案内

本学と山梨市共催により、「ドイツクリスマス文化体験」を以下のとおり開催いたします。
これは、令和3年度地域連携事業支援プロジェクトの一環として企画されたものです。
入場は無料ですが、山梨市への申し込みが必要です。是非ご来場ください。

日 時：令和3年12月26日(日) 15:00～17:00
会 場：山梨市牧丘 花かげホール

詳しくは下記 URL よりご覧ください。
<https://www.yamanashi.ac.jp/35120>

◆【山梨県】土木遺産講演会「砂防とワイン」開催のご案内

本県の社会・経済の発展を支えてきたインフラ施設について、広く県民の皆様に関心を持っていただき、インフラ施設整備への理解を深めてもらうことを目的として「土木遺産講演会」を開催します。
講演会では、明治40年の大水害を契機に築造され、選奨土木遺産等にも指定されている「勝沼堰堤」と「日川水制群」の歴史や成り立ちとともに、これらのインフラ施設が、日本で最も長い歴史と伝統を誇る「勝沼ワイン」の発展にどのような貢献をしてきたのか、その知られざる歴史を紐解いていきます。
当日は、会場でもオンラインでも聴講できるハイブリッド型式での開催を予定しております。みなさまのご参加をお待ちしております。

日 時：令和4年1月31日(月) 15:00～16:45
会 場：山梨県庁防災新館409号室 または Zoom

詳しくは下記 URL よりご覧ください。
<https://www.yamanashi-infra.jp/854/>

◆山梨大学・北杜市連携事業「オペラ歌手の『表と裏』」開催のご案内

本学と北杜市の共催により、「オペラ歌手の『表と裏』」を以下のとおり開催いたします。
これは、北杜市の生涯学習講座「ふれあい塾」の第8回目として開催するもので、一線で活躍するオペラ歌手を招き、日常の声づくりの苦労や舞台での気の張り方など、オペラ歌手の裏話をお話していただくとともに、オペラの名曲を演奏していただきます。
皆様のお申し込みをお待ちしております。

日 時：令和4年2月6日(日) 14:00開演(13:30会場)
会 場：北杜市八ヶ岳やまびこホール

詳しくは下記 URL よりご覧ください。
<https://www.yamanashi.ac.jp/35124>

□ ■
■04 セミナー情報 (3件)

◆【甲府商工会議所】2022年経済講演会
2022年の経済見通し ～アフターコロナを展望して～

新たな年を迎え、日本経済をめぐる状況はいかに変化するのか。みなさまの経営の参考にしていただくために、2022年経済動向を展望する新春経済講演会を開催いたします。

日 時：令和4年1月11日(火) 13:30～15:00

会 場：甲府記念日ホテル または YouTube ライブ
講 師：(株)第一生命経済研究所 主席エコノミスト 熊野英生氏

詳しくは下記 URL よりご覧ください。

<https://kofucci.or.jp/seminar/20220111/>

◆【メディカル・デバイス・コリドー推進センター】
医療機器産業参入促進セミナーのご案内

当センターでは、医療機器産業への参入促進・ビジネス拡大を目的としたオンラインセミナーを開催します。県内企業のみならず、県外からのご参加も可能です。ぜひご参加ください。

日 時：令和4年1月27日(木) 14:00～16:30
会 場：Web(Zoom ミーティング)
参加無料、要申込み

詳しくは下記 URL よりご覧ください。

<http://www.yiso.or.jp/mdcc/webdir/28.html>

◆【ポリテクセンター山梨】生産性向上支援訓練「品質管理実践」

ポリテクセンター山梨では、業務の効率化に必要な知識・スキルを習得して生産性を向上するための訓練(研修)を実施します。今回は、品質管理の考え方を理解し、不良・クレームゼロを実践するために必要な知識と技能を習得するための訓練(研修)になります。

日 時：令和4年1月24日(月) 9:30～16:30
会 場：ポリテクセンター山梨
定 員：15名(先着順)

詳しくは下記 URL よりご覧ください。

<https://www3.jeed.go.jp/yamanashi/poly/biz/h152qs000004d1v1-att/a1638941355724.pdf>

□ ■

■05 事務局からお知らせ

～会員企業様の課題をお伺いします～

技術課題や大学の知恵を借りたいなど、ございませんでしょうか。
会員企業様の持っておられる技術課題をお伺いします。
インターネットを活用したご相談もお受けいたしますので、ご希望の
会員様がございましたら、事務局までお気軽にご連絡ください。

■

- 1) このメールの内容は、提供された会員様限りでご使用下さい。
- 2) メールの内容については国立大学法人山梨大学が著作権を有します。

■ □ ■

■ □ ■